



バーバラ植村さん記念講演

夢を実現するために

2月21日、川床中学校（脇田武志校長・50人）では、立志の集いを記念して、作家・タップダンスインストラクターで有名なバーバラ植村さんを講師として招き記念講演を行いました。

同氏は、昭和59年に来鹿。日本語も分からぬ状況の中、持ち前の明るさで物事を前向きに考えながら、人気歌手のA.Iさん、プロカメラマンの植村幸さんの2人を育ててきました。同氏は、講演の中で「物事は自分で決め、それを目指して実践すること」「あいさつすること」「感謝する気持ちを忘れないこと」の3つが大切と話し、生徒たちは人生の先輩の話に聞き入っていました。



↑バーバラ植村さんの講演を聞き入る生徒たち



学校巡回バイオリン体験教室

音楽の楽しさを発見

2月16日・17日の2日間、町内の5小中学校で、バイオリン体験教室が行われました。

今回の教室は、普段触れることが少ないバイオリンに触れ、音楽の楽しさ味わってもらおうと「バイオリンひまわりプロジェクト」（鹿児島市）から4人の講師が訪れ、40本のバイオリンを使って開催されました。

児童らは、演奏を聴いた後、初めてのバイオリンに触れ、慣れない手つきで弦を弾いていました。

鷹巣小学校の川添堅斗さん（6年）は「普段触ることのできないバイオリンに触れることができた。自分ではあまり上手に弾けなかったが、プロの人の演奏はすごいと思った」と話していました。



↑バイオリンに触れる児童たち



NPO法人が桜の苗木を寄贈

憩いの場で花を咲かせて

2月13日、NPO法人「How To 21 Club」（出水市・吉井秀之代表）から、本町へ桜の苗木5本が贈呈されました。

同法人は本町内で、平成20年から天ぷら油のリサイクル運動に取り組んでおり、その協力のお礼としてこれまで200本以上の桜の苗木を寄贈しています。

吉井代表は「花いっぱいの長島で、町民の人たちも含めて、桜のあるところが憩いの場になってもらえば」と話し川添町長へ手渡しました。

今回寄贈された桜は「伊豆の踊子」という品種で、花びらが長期間散らずに観賞する期間が約1カ月と長い特徴があります。



↑川添町長へ目録を手渡す吉井代表（写真中央）